

2019年5月30日

2019年3月期
決算説明会



目次

- 会社概要
- 事業内容と売上構成割合
- 2019年3月期決算概要
 - 連結業績の推移
 - 連結損益計算書
 - 営業利益の増減要因
 - セグメント別・所在地別損益
 - 設備投資の状況
 - 研究開発の状況
 - 連結貸借対照表
 - 連結キャッシュ・フロー
- 2020年3月期 業績予想
- 株主還元
- 参考資料
 - 業績ハイライト
 - 関係会社一覧

会社概要

会社名 日本パーカライジング株式会社

代表取締役会長 里見多一

代表取締役社長 佐藤乾太郎

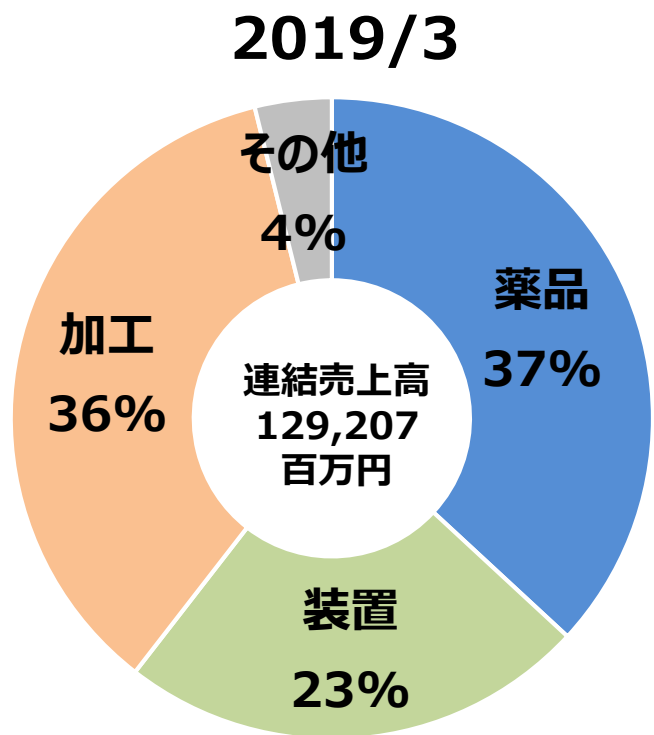
本社所在地 東京都中央区日本橋1-15-1

創立 1928年（昭和3年）7月12日

上場 東証一部1967年

その他 J P X日経400構成銘柄（2014年1月組入）
グローバルニッチトップ企業100選（2014年3月認定）

事業内容と売上構成割合



セグメント別売上構成割合

薬品事業

化成処理薬剤
圧延潤滑油
防錆油
無電解めっき液

装置事業

前処理/電着塗装装置
排水処理設備
粉体塗装装置
熱交換器

加工事業

防錆加工
めっき加工
熱処理加工
塗装加工

その他事業

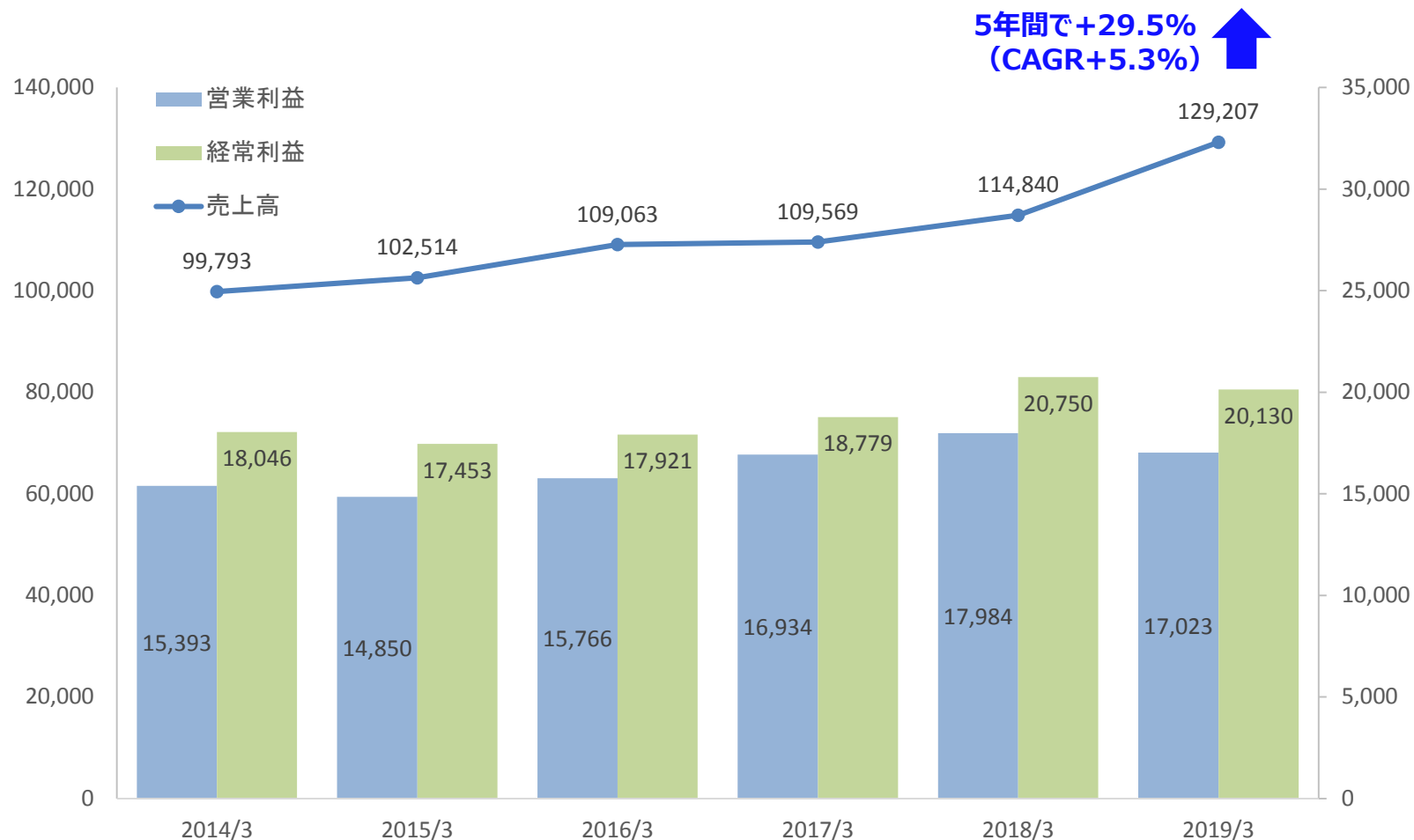
建物のメンテナンス工事
金属板試験片の製造販売
ボルトの製造販売
鉄鋼製品の輸出

連結業績の推移

(単位:百万円)

売上高

利益



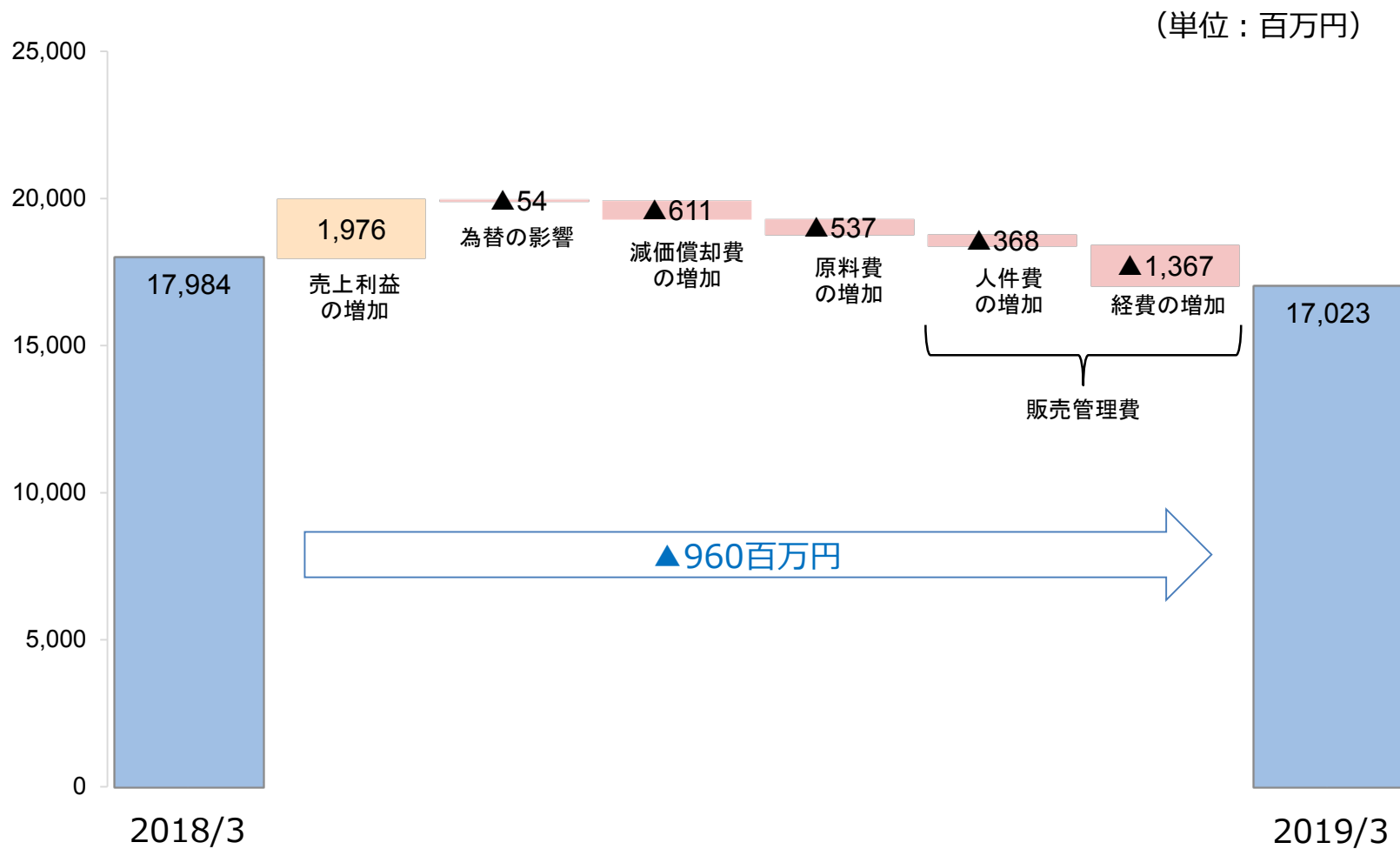
連結損益計算書

(単位：百万円)

項 目	2018/3	2019/3	増減	増減率	
売 上 高	114,840	129,207	+14,367	+12.5%	過去最高額を更新
営 業 利 益	17,984	17,023	▲960	▲5.3%	原材料価格の上昇及び販売管理費の増加により減益
経 常 利 益	20,750	20,130	▲620	▲3.0%	営業外収益 3,759百万円 営業外費用 652百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	12,721	11,424	▲1,297	▲10.2%	特別利益 56百万円 特別損失 694百万円
1 株 当 たり 利 益	104.85円	94.2円	-	-	
総資産経常利益率	10.0%	9.2%	-	-	
自己資本利益率 (R O E)	9.7%	8.2%	-	-	
期 中 平 均 レ ー ト (U S D)	112.19円	110.43円	-	-	

- 海外売上高比率43.5%（※輸出を含む）
- 為替換算による影響：売上高 約▲316百万円、営業利益 約▲54百万円

営業利益の増減要因



セグメント別・所在地別損益

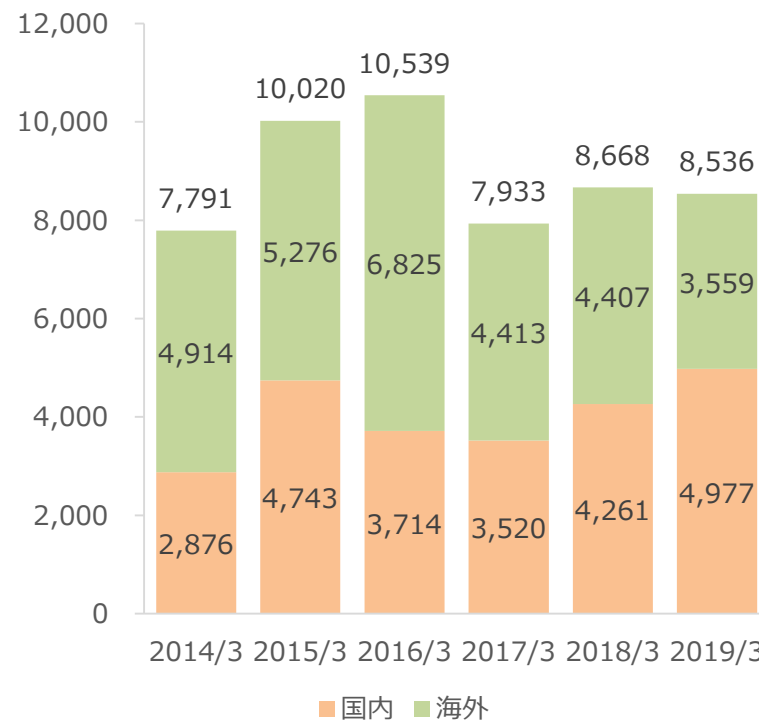
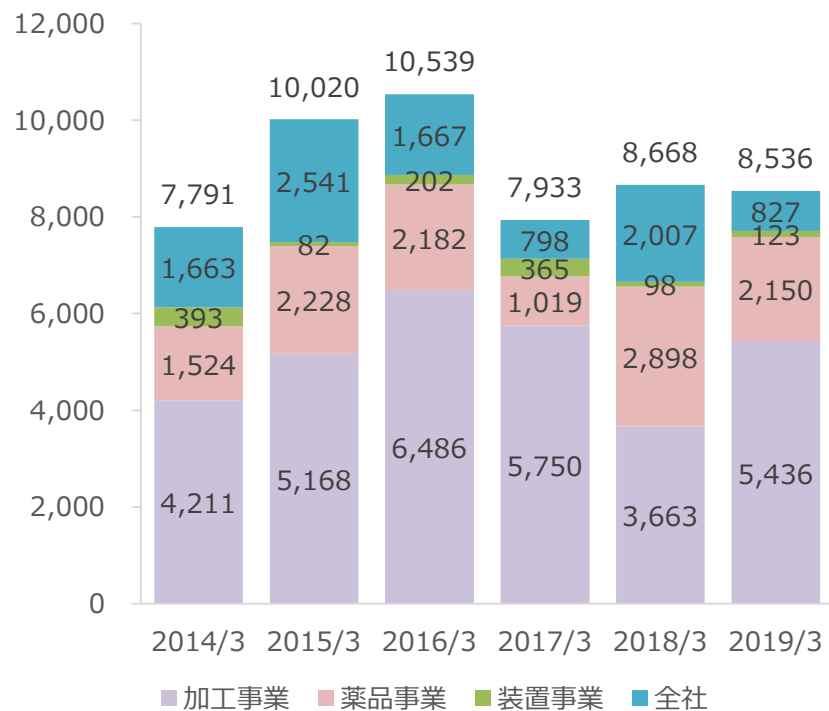
(単位：百万円)

		売上高			営業利益		
		2018/3	2019/3	増減	2018/3	2019/3	増減
薬	品	46,746	48,723	+1,976	9,465	8,581	▲883
	日	27,870	29,894	+2,024	5,187	4,646	▲540
	海	17,729	17,763	+33	3,746	3,395	▲351
	セグメント間売上等	1,146	1,065	▲81	531	539	+8
装	置	20,794	30,975	+10,181	856	1,125	+269
	日	10,429	15,425	+4,996	147	444	+296
	海	9,862	15,088	+5,226	470	377	▲93
	セグメント間売上等	502	461	▲41	238	303	+65
加	工	44,593	46,074	+1,480	8,682	8,354	▲327
	日	26,489	27,232	+742	5,348	5,337	▲10
	海	18,046	18,802	+755	3,139	2,799	▲339
	セグメント間売上等	56	39	▲16	194	217	+22
そ	の	5,553	6,315	+762	188	237	+49
調	整	▲2,847	▲2,881	▲34	▲1,209	▲1,277	▲68
合	計	114,840	129,207	+14,367	17,984	17,023	▲960

- 薬品： 国内：子会社の増加により増収、原材料価格の上昇及び子会社の吸収合併費用の発生により減益
 海外：売上は横ばい、原材料価格の上昇等により減益
- 装置： 国内：増収増益
 海外：中国で大幅に増収となるも、受注競争が激しく、利益は減少
- 加工： 国内：防錆加工および熱処理加工ともに順調に推移
 海外：メキシコ新工場の稼働などにより増収、設備改修費用などの発生により減益

設備投資の状況

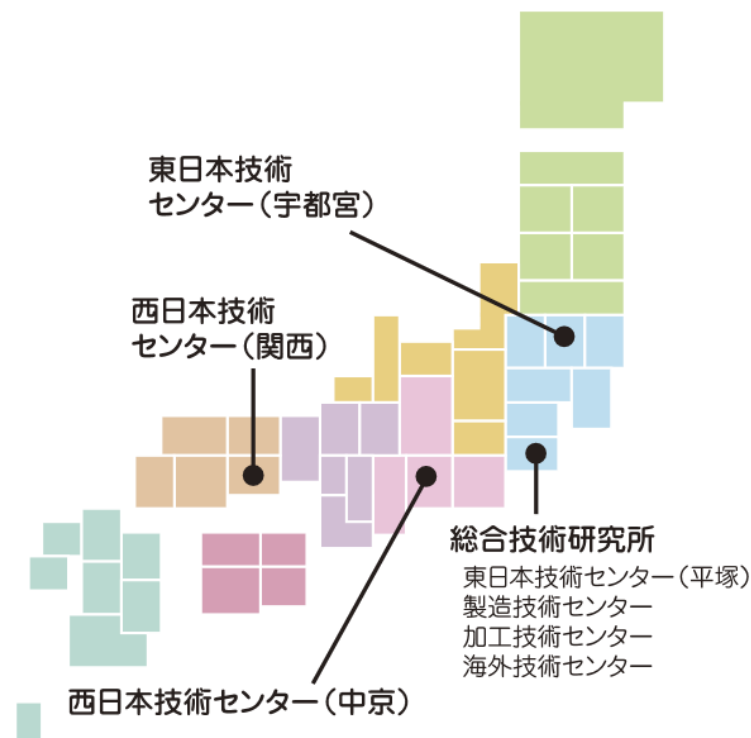
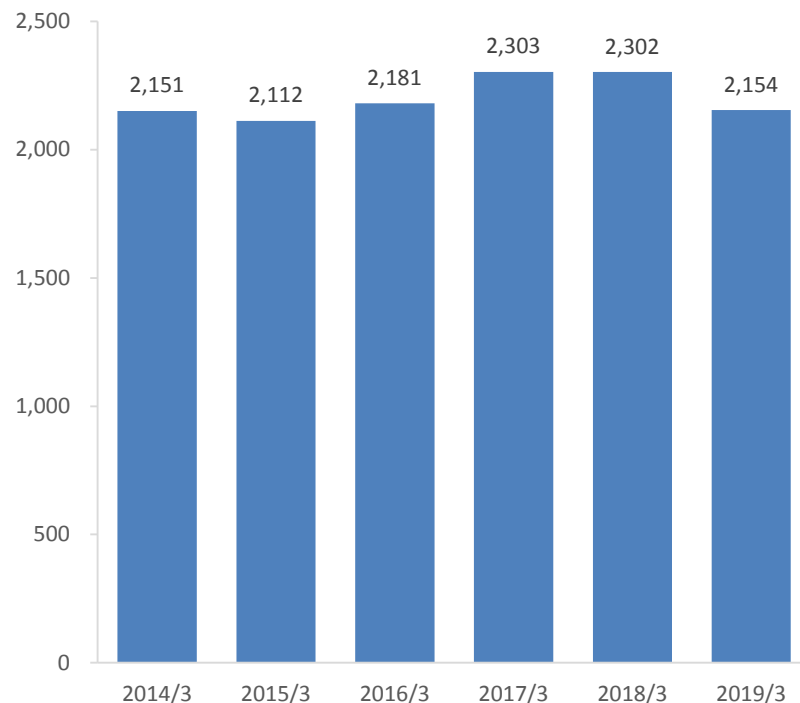
(単位:百万円)



➤ 国内・海外の熱処理加工設備の増強のための設備投資を実施

研究開発の状況 (1/2)

(単位:百万円)



- 素材の表面に機能を付与するという「新たなる価値の創造」を念頭に開発を行っており、研究開発に毎期20億円以上を継続的に投資
- 総合技術研究所を中核に、各技術センター、中国及びタイなどの世界中のスタッフと連携し、お客様満足度を高める、迅速で的確なサービスと高品質製品を供給

研究開発の状況（1/2）

■ 新規市場参入拡大のための技術開発

- ✓ 環境対応型製品の開発（耐久性向上、高機能化、エネルギー効率向上、クロムフリーなど）
- ✓ 防錆以外の絶縁性、通電性、親水性、耐指紋性、意匠性などの多様な機能開発
- ✓ 新規市場への参入・拡大のための技術開発（航空機、エレクトロニクス、防衛、医療分野など）

機能	用途例
放熱 ⇄ 蓄熱	ヒートシンク、エンジン部品、ルーフ材等
絶縁 ⇄ 導電	モータ部品、電磁波シールド材、電装材等
接着 ⇄ 非粘着	ゴム・樹脂-金属複合材、シール材、ラミネート材等
親水 ⇄ 撥水、撥油	熱交換器、防汚壁等
低摩擦 ⇄ 高摩擦	パワートレイン、クラッチ、スライドレール等
硬化 ⇄ 軟化	摺動部品、塑性加工部品等
錆安定化 ⇄ 補修防錆	耐候性鋼材、建材関係の補修等
その他	耐指紋鋼板

■ 基礎研究の強化

- ✓ 次世代自動車・航空機市場向け製品の開発
- ✓ 非鉄素材、異材との接着・接合

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3	増減
流動資産	109,921	111,687	+1,765
固定資産	110,066	107,130	▲ 2,935
有形無形固定資産	61,288	63,284	+1,995
投資その他の資産	48,777	43,846	▲ 4,931
資産合計	219,988	218,818	▲ 1,169
流動負債	39,895	37,226	▲ 2,668
固定負債	16,836	14,832	▲ 2,004
負債合計	56,732	52,059	▲ 4,673
純資産合計	163,255	166,759	+3,503
株主資本	123,762	131,253	+7,490
その他包括利益	14,589	9,203	▲ 5,386
非支配株主持分	24,902	26,302	+1,399
負債純資産合計	219,988	218,818	▲ 1,169
自己資本比率	62.9%	64.2%	

<主な増減>

←	有価証券の増加	+1,611
	設備投資による増加	+8,536
←	減価償却による減少	▲5,992
←	投資有価証券の減少	▲4,784
←	前受金の減少	▲2,733
	配当による減少	▲2,968
	利益の計上による増加	+11,424
←	その他有価証券評価差額金	▲3,560
	為替換算調整勘定	▲1,920

※自己資本比率 = (純資産合計-非支配株主持分) / 負債純資産合計

連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2018/3	2019/3
営業活動によるキャッシュフロー	+19,238	+17,292
税金等調整前当期純利益	+20,740	+19,492
減価償却費	+5,381	+5,992
その他	▲6,883	▲8,192
投資活動によるキャッシュフロー	▲4,739	▲10,299
有形固定資産の取得による支出	▲8,154	▲8,823
その他	+3,415	▲1,476
財務活動によるキャッシュフロー	▲4,041	▲5,663
配当金の支払	▲2,472	▲2,966
その他	▲1,569	▲2,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	+407	▲753
現金及び現金同等物の増減額	+10,865	+576
現金及び現金同等物の期首残高	42,284	53,149
現金及び現金同等物の期末残高	53,149	53,726

2020年3月期 業績予想

(単位：百万円)

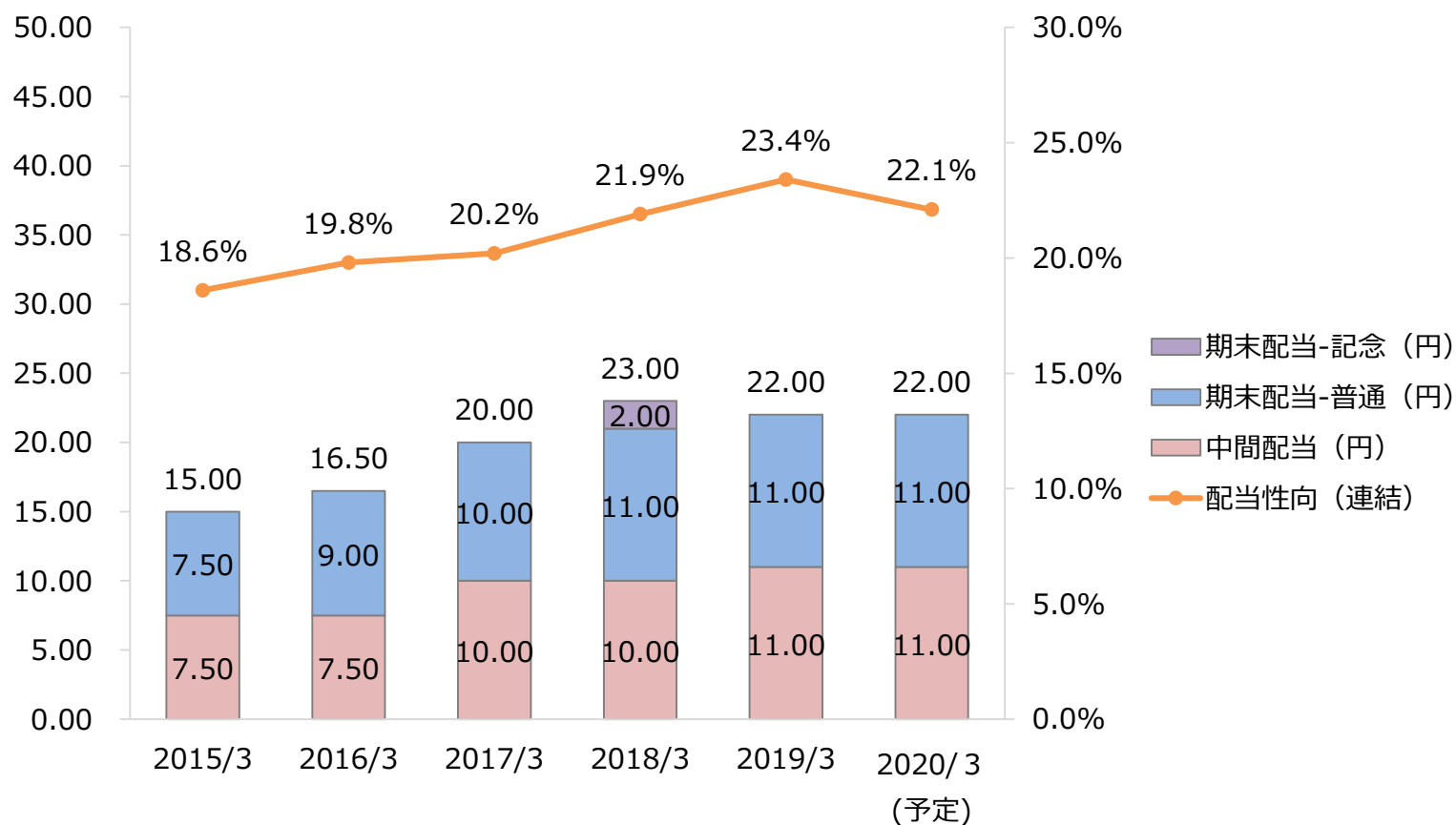
項 目	2019/3 実績	2020/3 予想	増減	増減率
売 上 高	129,207	123,500	▲5,707	▲4.4%
営 業 利 益	17,023	17,500	+476	+2.8%
経 常 利 益	20,130	20,600	+469	+2.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	11,424	12,000	+575	+5.0%
期 中 平 均 レ ー ト (U S D)	110.43円	110.00円		

- 設備売上の減少により、売上高は減収
- 海外における熱処理事業の拡大などにより、営業利益は増益

株主還元

■ 配当方針

- 連結配当性向20%を目途に、業績動向、将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案して決定



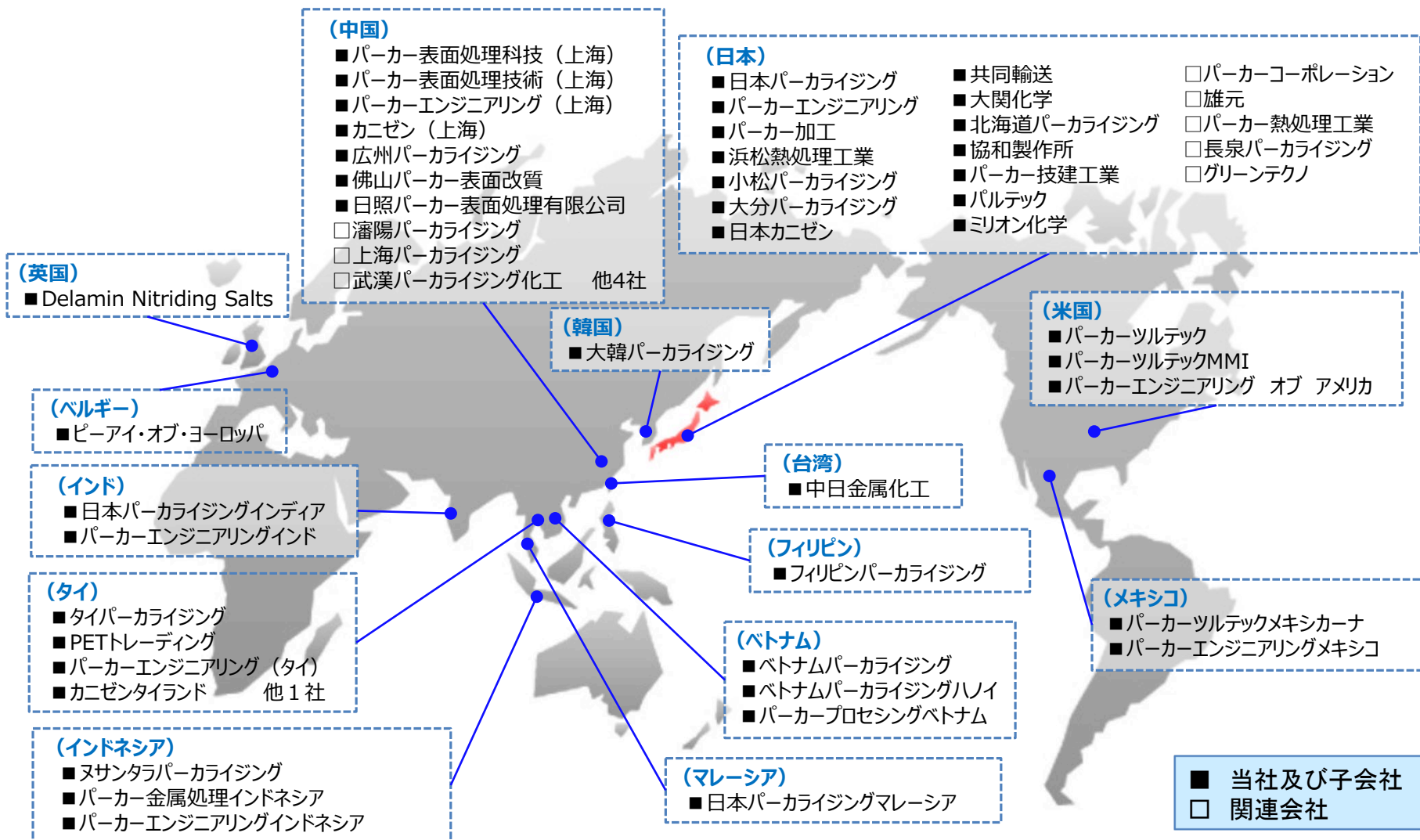
(参考) 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3
売上高	102,514	109,063	109,569	114,840	129,207
営業利益	14,850	15,766	16,934	17,984	17,023
経常利益	17,453	17,921	18,779	20,750	20,130
親会社株主に帰属する当期純利益	9,975	10,320	12,228	12,721	11,424
売上高営業利益率	14.5%	14.5%	15.5%	15.7%	13.2%
売上高経常利益率	17.0%	16.4%	17.1%	18.1%	15.6%
1株当たり親会社株主に帰属する当期純利益 (EPS)	80.45円	83.24円	99.14円	104.85円	94.20円
総資産経常利益率	9.9%	9.5%	9.7%	10.0%	9.2%
自己資本利益率 (ROE)	9.4%	8.9%	10.2%	9.7%	8.2%
自己資本比率	61.1%	61.5%	62.5%	62.9%	64.2%

(参考) 関係会社一覧 (2019年3月31日現在)

子会社46社、関連会社10社のネットワーク



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素には、a) 経済状況、b) 為替レートの変動、c) 製品競争力、d) 法的規制、e) 知的財産保護の限界などが含まれます。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載されている情報は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身のご判断において行うようお願い致します。